

政令番号149 四塩化炭素

各都道府県での届出事業所からの「排出・移動先別の排出量・移動量」（令和3年度）

（E+nは $\times 10^n$ 、例えばE+3は $\times 1000$ の意味です。）

都道府県 コード	都道府県名	排出量(kg/年)				移動量(kg/年)			排出量・ 移動量 合計
		大気へ の排出	水域へ の排出	土壌への 排出・ 所内埋立	排出量 合計	下水道へ の移動量	廃棄物 搬出	移動量 合計	
1	北海道		4.4E+1		44.3				44.3
2	青森県		9.0E-1		0.9				0.9
3	岩手県	5.0E-1	1.0E+1		10.5				10.5
4	宮城県		1.0E+1		10.1				10.1
5	秋田県		4.9E+0		4.9				4.9
6	山形県		2.0E-1		0.2				0.2
7	福島県		1.4E+1		14.4				14.4
8	茨城県		8.7E+0		8.7				8.7
9	栃木県		2.4E+0		2.4				2.4
10	群馬県		3.0E+1		29.8				29.8
11	埼玉県	2.6E+1	1.9E+1		44.8		1.2E+2	120.0	164.8
12	千葉県	3.4E+2	5.0E-1		340.5				340.5
13	東京都								
14	神奈川県	2.6E+2	4.7E+0		264.7		1.1E+4	11,000.0	11,264.7
15	新潟県	1.0E+0	5.7E+0		6.7		4.0E+1	40.0	46.7
16	富山県		2.0E-1		0.2				0.2
17	石川県		2.7E+1		27.3				27.3
18	福井県	9.9E+0	2.2E+0		12.1	1.0E-1	1.3E+1	13.1	25.2
19	山梨県								
20	長野県		3.8E+0		3.8				3.8
21	岐阜県		1.7E+1		16.7				16.7
22	静岡県		9.6E+0		9.6				9.6
23	愛知県		1.6E+1		16.3				16.3
24	三重県		1.1E+0		1.1				1.1
25	滋賀県		1.2E+0		1.2				1.2
26	京都府	2.2E+2	9.6E+0		229.6		6.7E+2	670.0	899.6
27	大阪府		1.0E-1		0.1				0.1
28	兵庫県		1.2E+1		12.4				12.4
29	奈良県		1.6E+0		1.6				1.6
30	和歌山県		3.3E+0		3.3				3.3
31	鳥取県		5.0E-1		0.5				0.5
32	島根県		3.8E+0		3.8				3.8
33	岡山県		2.1E+0		2.1				2.1
34	広島県		1.9E+0		1.9				1.9
35	山口県	1.0E+2	3.0E-1		100.3		5.2E+4	52,000.0	52,100.3
36	徳島県		1.2E+0		1.2				1.2
37	香川県		2.0E-1		0.2				0.2
38	愛媛県		7.1E+0		7.1				7.1
39	高知県		4.9E+0		4.9				4.9
40	福岡県	5.2E+1	2.2E+0		54.2		1.0E+3	1,000.0	1,054.2
41	佐賀県		1.3E+1		12.8				12.8
42	長崎県		1.1E+0		1.1				1.1
43	熊本県		8.3E+0		8.3				8.3
44	大分県		1.5E+1		15.0				15.0
45	宮崎県		1.2E+1		12.3				12.3
46	鹿児島県		1.7E+0		1.7				1.7
47	沖縄県		1.9E+0		1.9				1.9
全 国		1.0E+3	3.4E+2		1,347.5	1.0E-1	6.5E+4	64,843.1	66,190.6

注1) 農業は使用先別使用量として別表にも示している。